

第3回

ご存じですか? 民生委員児童委員

民生委員児童委員は部会ごとに研修を行っています

上三川町の民生委員児童委員は専門部会を構成して、部会ごとに特色ある研修を行っています。専門部会は、生活福祉部会・児童福祉部会・高齢福祉部会・障がい福祉部会・子育て支援部会の5つに分かれていて、その他に主任児童委員によって構成される主任児童委員会があります。

今回は、児童福祉部会の研修の様子をご紹介します。

児童福祉部会(小林部会長)は、5月5日(こどもの日)にさくら市にある児童養護施設「氏家養護園」の視察研修を行いました。研修の目的は、入居者の生活の様子や自立支援の方法を学ぶことです。

研修当日は、こどもの日の〈ふれあい祭り〉が開催されていました。民生委員を含む地域の多くの方々が協力して祭りを盛り上げていて、参加している子供たちは皆笑顔で元気よく楽しんでいました。氏家養護園は、支援を必要とする子供たちだけでなく、老若男女が交流できる「多世代の居場所」になっていました。

ご多忙中、対応ありがとうございます。

氏家養護園のスタッフの温かい支援を感じて心強く思うとともに、民生委員が地域の中でできることは何かと考えました。これからの課題として検討していきます。



しば 芝間施設長から、運営方針の説明を聞く委員 こどもの日の〈ふれあい祭り〉賑やかな祭りです

▶問い合わせ先＝健康福祉課 社会福祉係 ☎0285 (56) 9190



町の話

ホタル観賞会

6月18日、日産自動車栃木工場正門横ビオトープでホタル観賞会が実施されました。同社従業員およびご家族、近隣の住民の方々約270名の方が参加しました。

また、隣接した場所で、塗り絵や折り紙体験、ポップコーン無料配布などがあり、来場した皆さんはとても楽しんでいました。



栄橋でアートイベント

7月3日、江川に架かる栄橋で、橋面をキャンバスにしたアートイベントが行われました。栄橋は現在架け替え工事中で、上郷南工区安全連絡協議会が土木工事に親しみをもってもらうと企画し、本郷小6年生24人が参加しました。児童たちは6色のチョークを使って花やキャラクター、虹などの絵を夢中で描いていました。



上空からドローンで撮影をしており、ドローンに向かって手を振っています。



第51回栃木県消防救助技術大会

6月24日に開催された「第51回栃木県消防救助技術大会」において、石橋地区消防組合から6種目に22名の隊員が出場しました。

本大会は、救助技術の高度化に必要な基礎的要素を鍛錬し、消防救助活動に不可欠な体力・精神力・技術力を養うことを目的としています。また、県内の消防救助隊員が一堂に会し、互いに競い学ぶことで、他の模範となる消防救助隊員を育成し、住民の皆さまの期待に応えることを目指して開催されています。

今大会では、同消防組合は4種目で入賞を果たしました。特に「引揚救助」および「ロープ応用登はん」では第1位となり、「引揚救助」は7月17日に埼玉県で開催された「第54回消防技術関東地区指導会」へ、「ロープ応用登はん」は8月22日に新潟県で開催された「第54回全国消防救助技術大会」へ出場いたしました。

